

2003年5月26日

日本共産党神奈川県委員会御中

会議召集第64号「神奈川電力連絡会関係党員会議」参加者

質問状に対する回答を求める要望書

「神奈川電力連絡会関係党員会議」参加者は、2001年6月1日付けで質問状（念のため再度「質問状」を添付します）を出し5項目17点にわたって質問し、早急に継続の話し合いの場を設定して回答されるよう要望しました。

貴委員会は、下記経過に示したとおり話し合いの場を設定することを拒否し、電力労働者会館に対する評価では、誤った事実関係の認識を再調査して「遅くならないうちに回答する」と言明して1年以上経過していますが、いまだに回答していません。あらためて誠意ある回答を求めるものです。

自発的意思と自覚的規律で結ばれている政党として、党内民主主義が厳格に求められているにもかかわらず、この間の経過を見ると、残念ながら党内民主主義が機関によって乱暴に踏みにじられているといわざるを得ません。

大企業を中心に、どこの職場でも大規模な人員削減や出向・転籍、遠隔地への配転や、賃下げのための賃金制度の改悪などが強行され、労働者は苦しめられ怒りと矛盾が広がっています。こうした情勢の中で団結を強化し、共同の闘いをいっそう発展させ反動攻勢をはねかえしていくことが、今強く求められています。私たちはその立場で職場や地域で、活動を進めているところです。

I. 経 過

- 1、2001年3月30日 神奈川電力連絡会関係党員会議
- 2、2001年6月1日 質問状提出（別添）
- 3、2001年8月7日 野口労対部長 「月内には回答したい」
- 4、2001年8月31日 神奈川県委員会 「確認しておきたい点があるのでお越しく下さい」
- 5、2001年10月12日 関副委員長、野口氏、伊藤、宮城で話し合い
県委員会は回答として大要以下の点を示しました。

①質問状は、質問の内容、質問者等いちじるしく組織原則を逸脱している。

- ②質問には、支部段階で県委員会か地区委員会が答えることが原則である。
- ③日立争議団の「印刷機使用拒否問題」も、直接北東地区委員会に確認せず風評で動いている。
- ④電力連絡会の結成については何度も話し合い、中央の指導も仰ぎ対応してきた。電力労働者会館竣工式出席メンバーは、機関で討議して、今までのかかわりから誰がふさわしいか判断して決めた。

これらの点について伊藤、宮城が意見を述べました。

6、2002年2月12日 野口労対部長 「前回の話し合いのとき、宿題になっていました会館などの件話し合いたと思います」

7、2002年3月8日 関氏、野口氏、田母神氏、伊藤、宮城で話し合い
県委員会は回答として大要以下の点を示しました。

- ①連絡会の結成については事前に何度か相談があり承認した。電力会館については何も相談を受けてない。したがって会館竣工のお祝いには県委員会の代表は送ってない。中路さん(元衆議院議員)ほかに参加したのは個人として参加したものである。(この話し合いに新たに加わった田母神氏の発言)

この点について伊藤、宮城が意見を述べました。

II. あらためて回答を求めます

1、電力労働者会館問題に関して

経過で示したとおり、貴委員会は電力労働者会館の建設および竣工式に関して、2001年10月12日の回答をくつがえし、2002年3月8日の話し合いでは正反対の回答をしています。

電力労働者会館建設の経緯、貴委員会への説明の経過は3月8日に説明したとおり、会館建設の計画が持ち上がったのは1998年になってからであり、1998年6月28日に借地契約を結んでから具体化したものです。その時点では田母神氏は任務変更があり(田母神氏の説明によれば、1997年12月に任務変更)、この件には直接かかわる立場にはなかったのではないかと思います。そういう立場の人を3月8日の話し合いに出席させて、事実も確かめないで無責任な回答をする態度は、到底理解できません。

さらに、3月8日の話し合いの場では、「遅くならないうちに事実関係を調査し回答する」と約束しながら、なぜ1年以上も回答を引き延ばしているのでしょうか。

あらためて、電力労働者会館建設について貴委員会はいっさい相談を受けていないといわれるのか、質問いたします。

2、2001年6月1日の質問状には、「質問の内容、質問者等いちじるしく組織原則を逸脱している」、「支部段階で答えるのが原則」との理由にならない理由でいまだに回答をいただいております。あらためて回答を求めます。

Ⅲ. 会議を招集し回答することを求めます

2001年3月30日に招集された「神奈川電力連絡会関係党員会議」では、多くの疑問が出され、それが十分に解明されないまま終わってしまいました。そのため同年6月1日に質問状を出しました。その中で続開会議を設定して回答するよう要望しましたが、いまだに会議は開催されていません。

必要な準備をして、「神奈川電力連絡会関係党員会議」を早急に招集し、参加者にキチンと回答していただくことをあらためて要望いたします。

なお、会議の招集が1ヶ月以上後の場合は、2週間以内に文書にて回答されるよう要望します。

文書回答は、電力連絡会事務局長 伊藤 清治宛でお願いします。

以 上